

傷ついた 心をささえる 僕らの手

11/25
~12/1

犯罪被害者週間 中央イベント

参加費
無料

定員 240 名

〈〈日時〉〉 平成26年 12月1日 月

13時30分~16時50分 (開場12時30分)

〈〈場所〉〉 東京国際フォーラム D7ホール

千代田区丸の内三丁目5番1号 ※会場へのアクセスは裏面をご覧ください。



■ 主催者挨拶

■ 表彰式 犯罪被害者等に関する標語

■ 基調講演 「基本法の制定によって何が変わったのか —被害者支援の歩みと、今後の課題—」

▶ 山上 皓 氏 (被害者支援都民センター理事長・東京医科歯科大学名誉教授)

■ パネルディスカッション 「声なき声。その支援を考える」

犯罪被害者等基本法が成立して10年が経過し、我が国の犯罪被害者等施策は一定の進展が図られたとも言われています。しかし、様々な要因により自ら声をあげにくい被害者も存在します。そのような被害者には、まだまだ十分な支援が行き届いていないのではないのでしょうか。DV等の女性の被害者、子供や障害者などの「声なき声」に寄り添うために、私たちは何ができるのか。その支援について一緒に考えてみませんか。

コーディネーター ▶ 上野 和久 氏
(紀の国被害者支援センター訓練委員長・臨床心理士)

パネリスト ▶ 石井 花梨 氏
(カリヨン子どもセンター事務局長)

▶ 石渡 和実 氏
(東京都社会福祉協議会理事・東洋英和女学院大学大学院教授)

▶ 藤木美奈子 氏
(WANA関西代表理事)

▶ 松村 裕美 氏
(おうみ犯罪被害者支援センター理事)

パネル展示

犯罪被害者団体等
の取組を紹介



中央イベント

平成26年 12月1日(月)
13時30分～16時50分(開場12時30分)



<< 会場アクセス >>

東京国際フォーラム D7ホール

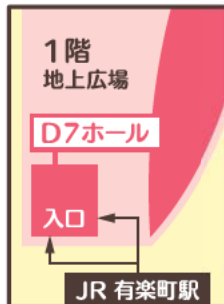
千代田区丸の内三丁目5番1号

● JR

有楽町駅より徒歩1分
東京駅より徒歩5分(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)

● 地下鉄

有楽町線：有楽町駅とB1F地下コンコースにて連絡
日比谷線：銀座駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩5分
千代田線：二重橋前駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩7分
丸ノ内線：銀座駅より徒歩5分
銀座線：銀座駅より徒歩7分/京橋駅より徒歩7分
三田線：日比谷駅より徒歩5分



※ 展示コーナーを設け、内閣府、関係省庁、民間団体等の取組を紹介するパネル展示、パンフレット等の配布を実施
※ 手話通訳対応
※ 予告なくプログラムの変更が行われる可能性があります。あらかじめご了承ください。

申込方法 定員になり次第締切らせて頂きます。(先着順) 定員に満たない場合は、当日の参加が可能な場合もございますのでお問い合わせください。



WEBでのお申込みの方 >

右記のQRコードもしくは専用応募フォームよりお申込みください。
(一部携帯電話からのお申込みが出来ない可能性があります。)



<http://www.hip-ltd.co.jp/higaishashukan/>



FAXでのお申込みの方 >

下記の申込書にご記入の上、送信してください。

送信先: **03-3370-2017**

参加申込書 兼 参加証 (犯罪被害者週間 中央イベント)

フリガナ

氏 名 (必須)

TEL

◎ 参加者には、後ほど参加証を送付させていただきますので、必ずFAX番号をご記入ください。

FAX

事務局記入欄

受付が完了致しました。当日は、必ず本用紙をご持参ください。

受付 No.

受領印

お問い合わせ先

内閣府主催 犯罪被害者週間イベント事務局(株式会社ヒップ内) <土・日・祝を除く 9:00-18:00>

TEL. 03-3370-2411 FAX. 03-3370-2017 E-mail. higaishashukan@hip-ltd.co.jp

※ご記入頂きました個人情報は、本大会の参加手続きのためにのみ使用致します。※参加手続きの処理に際しては、登録者の個人情報を主催者以外の第三者に提供することはありません。

●申込者ご本人が参加できなくなった場合は、別の方がこの参加証で参加できます。